

■MP2100/MP3100 ドライバ 新規インストール手順

【事前に用意するもの】

MP2100/MP3100のドライバファイル (MP2100-3100Driver_Ver3xxx.zip)をダウンロードの上、実行してドライバファイルを展開ください。
 ※インストールPC所定のフォルダにコピーの上、MP2100-3100Driver_Ver3xxx.zipを解凍して、ディスクトップ上に以下のフォルダ構成を展開

【展開後のフォルダ構成】 ※例:Ver3.071のドライババージョンの場合

※MP2100-3100Driver_Ver3071

※For Windows 10・・・MP3100.INF,mp3100x64.cat,mp3100x86.cat

※x64・・・MP2100.sys,MP3100.sys

※x86・・・MP2100.sys,MP3100.sys

※For Windows XP-8.1・・・MP3100.INF,mp3100x64.cat,mp3100x86.cat

※Security Update for Windows 7 for x64-based Systems (KB3033929)・・・AMD64-all-windows6.1-kb3033929-x64_5c56222b0caf43030addc9ad262633fcbddfd41.msu

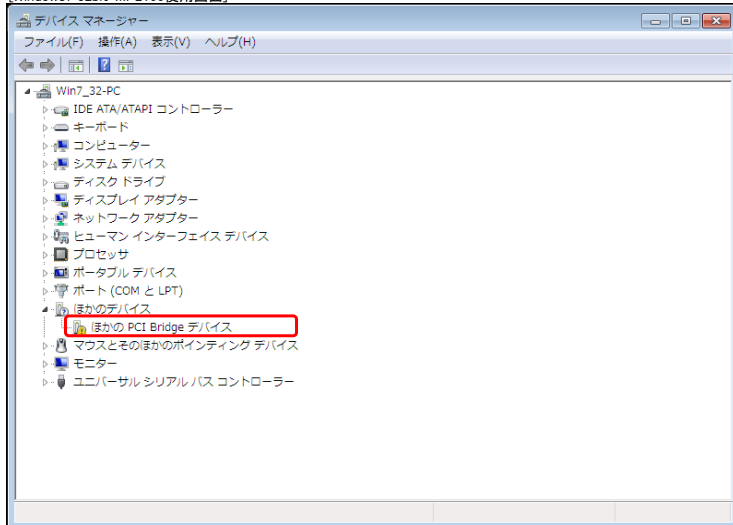
※x64・・・MP2100.sys,MP3100.sys

※x86・・・MP2100.sys,MP3100.sys

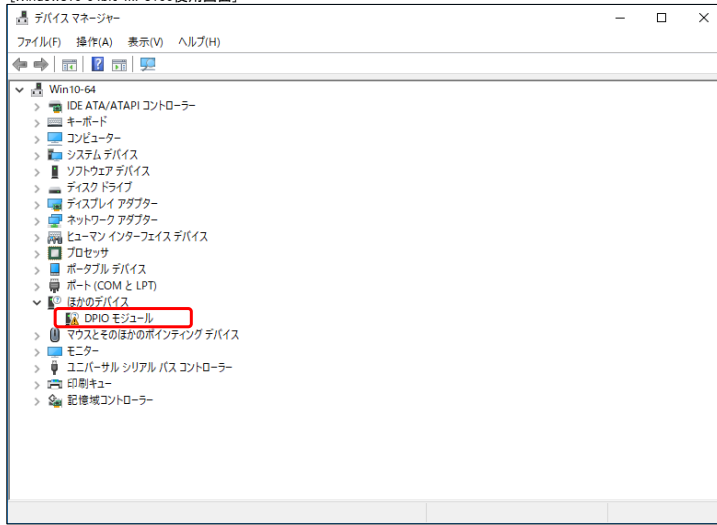
①【コントロールパネル】-【デバイスマネージャ】を開きます。

MP2100またはMP3100は認識されず、他のデバイスの一覧に、未確認のデバイスが表示されます。

【Windows7 32bit+MP2100使用画面】

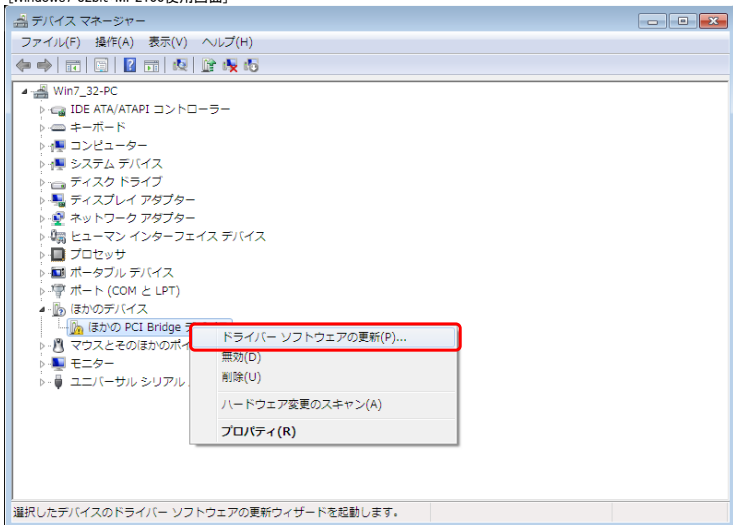


【Windows10 64bit+MP3100使用画面】

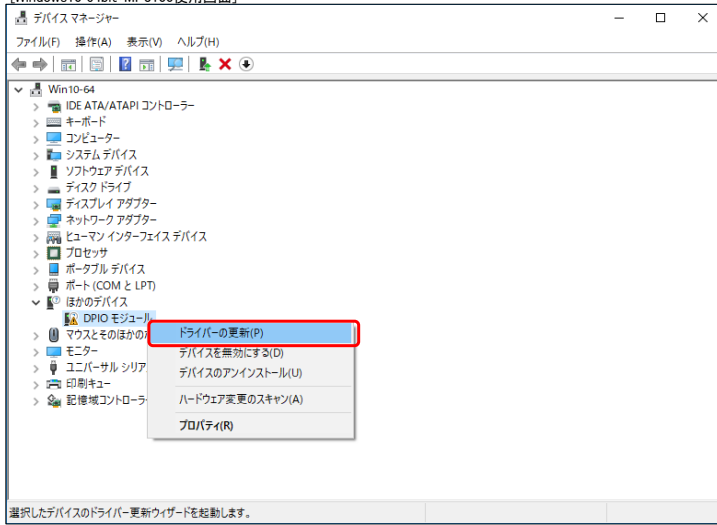


②①で表示されている未確認のデバイスを選択して、右クリックして、【ドライバーソフトウェアの更新】または【ドライバーの更新】をクリックします。

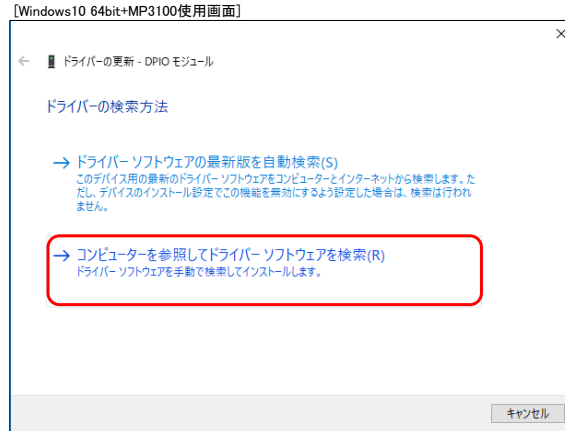
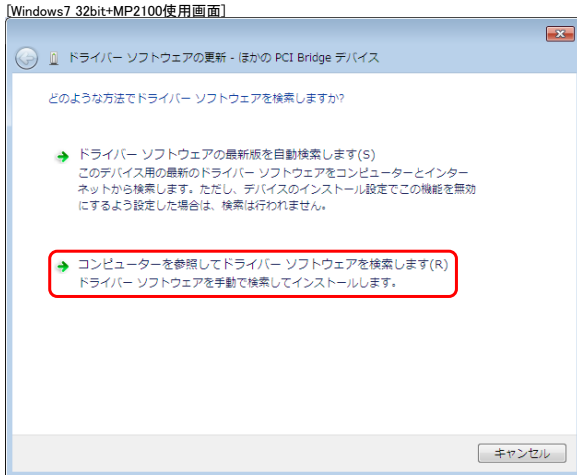
【Windows7 32bit+MP2100使用画面】



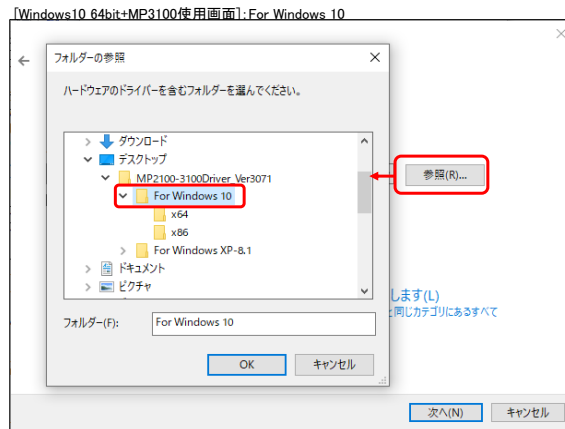
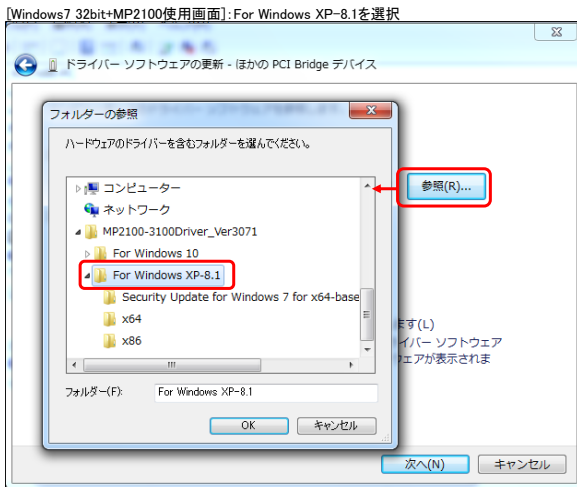
【Windows10 64bit+MP3100使用画面】



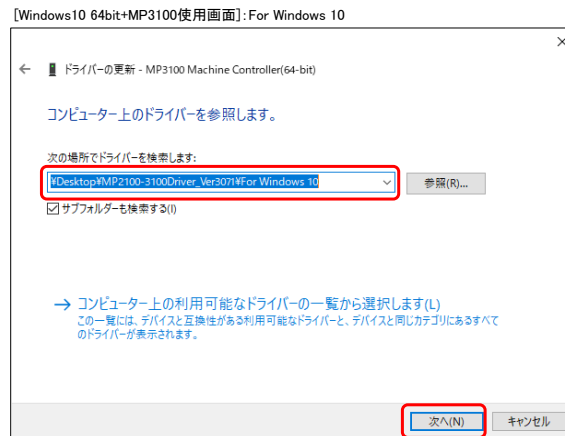
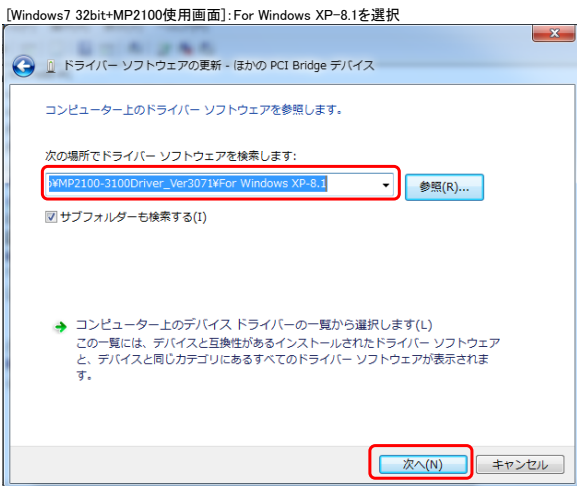
③ドライバーの更新ダイアログが表示され、「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します」をクリックします。



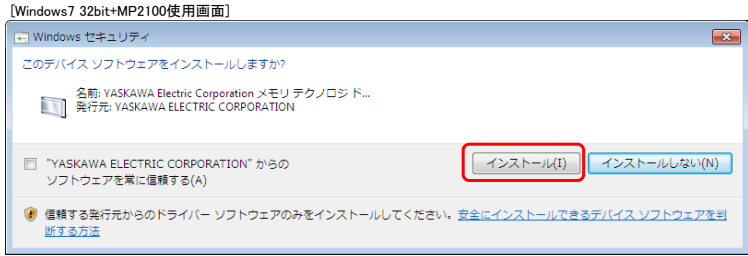
④インストールするドライバの参照先を設定するダイアログが開くので、[参照]をクリックし、事前に準備したドライババージョンを展開したフォルダの対象OSのフォルダを設定します。
※この時指定するフォルダは、該当OSのMP3100.INFファイルが格納されているフォルダを指定してください。(事前に準備するもののフォルダ構成と格納ファイルをご確認ください)



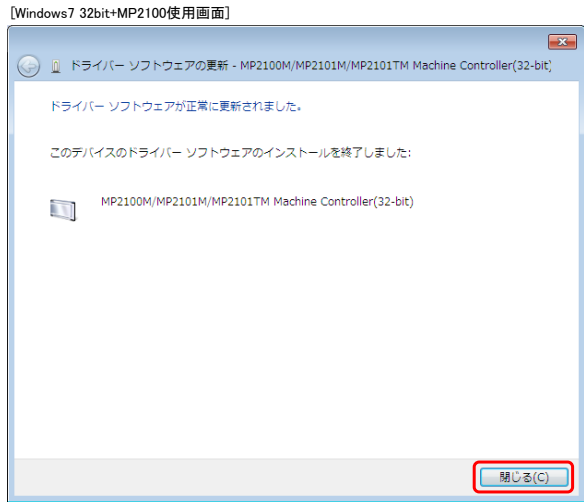
⑤ドライバの設定箇所を確認(各OSのMP3100.INFが格納されているフォルダ)し、[次へ]をクリックします。
※この時、指定フォルダが正しくないと、ドライバが正しくインストールされません。



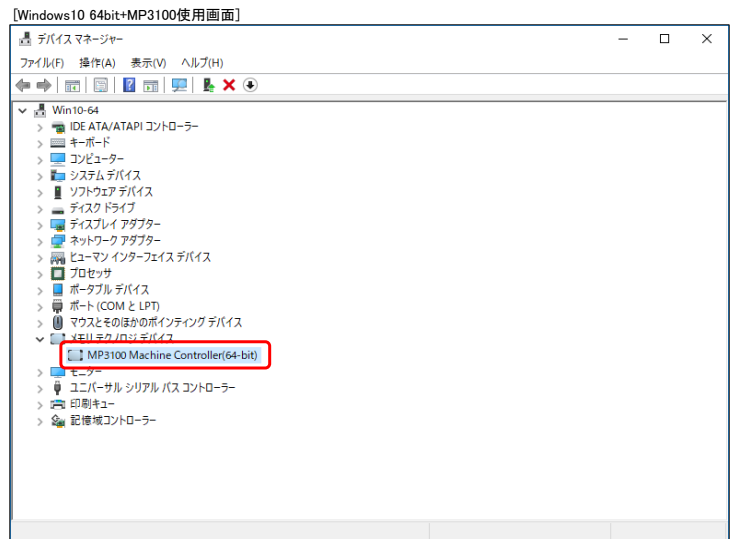
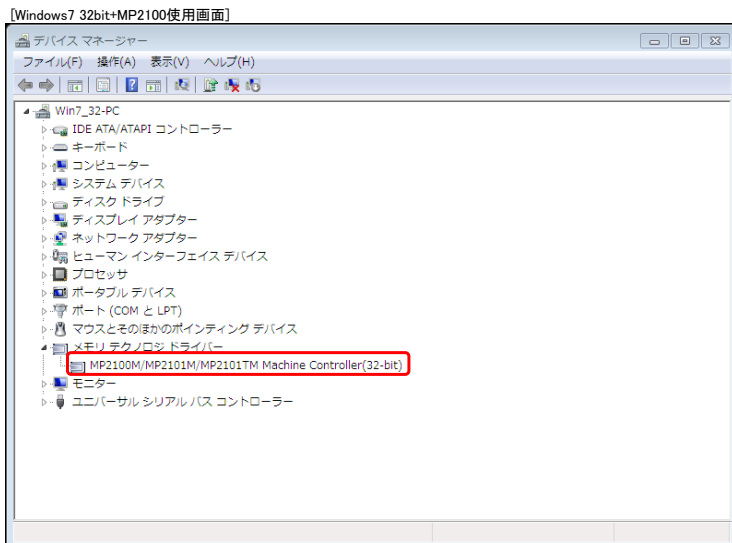
⑥ドライバのインストールが実行されます。この時、OSがXP～Win8.1の時は、ドライバのインストール確認ダイアログが表示されるので、[インストール]をクリックします。(Win10では確認ダイアログの表示されません)



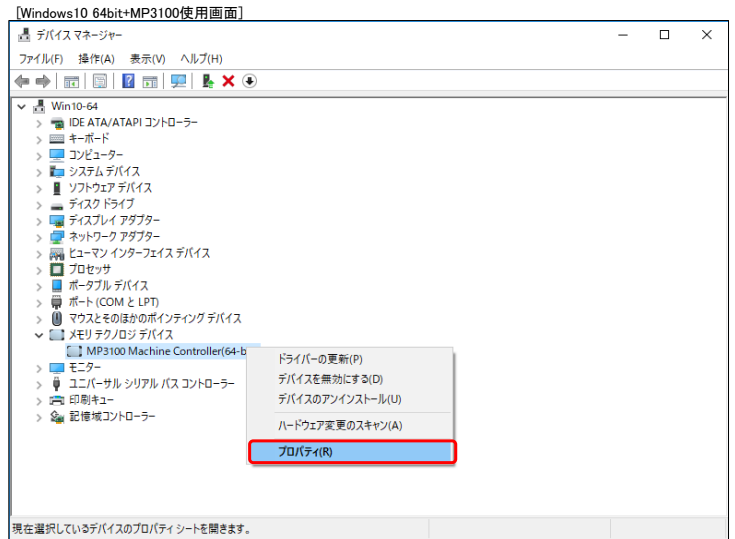
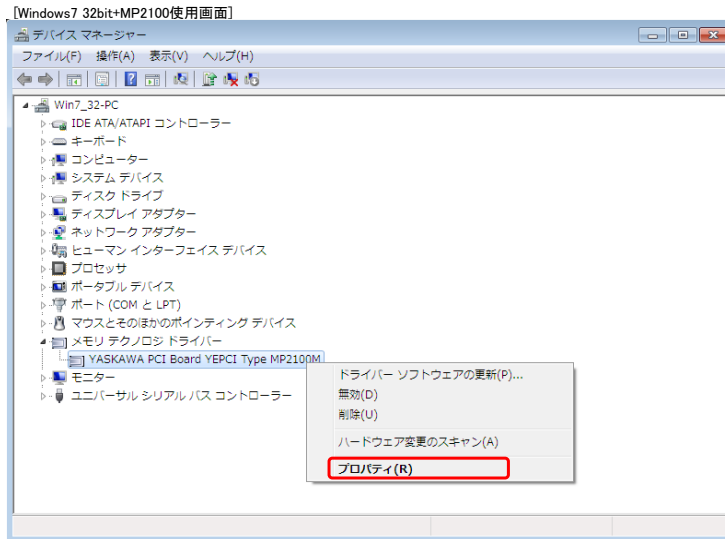
⑦インストールが終了すると、インストールが更新ダイアログが表示されるので、[閉じる]をクリックします。



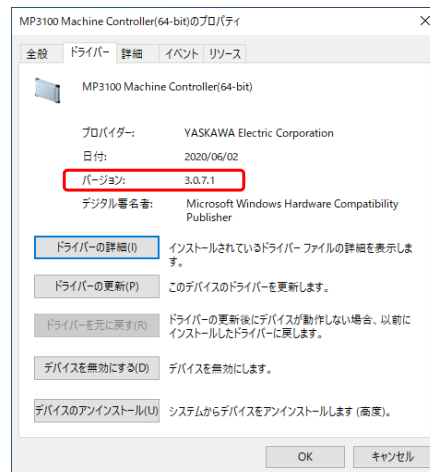
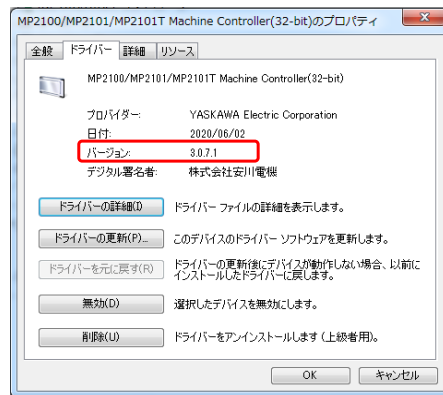
⑧ドライバーの更新が終了すると、デバイスマネージャの表示に、MP2100またはMP3100が表示されます。



⑨バージョンの確認手順で、それぞれのドライバを選択して、右クリックし、【プロパティ】をクリックします。



⑩プロパティダイアログの【ドライバー】タブを選択し、表示されたバージョンが正しいことを確認してください。例: Ver.3.071の場合”3.0.7.1”と表示されていること



⑪ドライバ更新後、PCを再起動してください。

以上